

愛知スキー協通信 No.374

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2026年5月1日
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL.052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyokai@yahoo.co.jp

http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：ぶなの木スキークラブ

2026年3月14～15日、新日本スポーツ連盟第37回定期全国総会（対面式・オンライン式併用）が東京・御茶ノ水の全労連会館で行われ、25都道府県と12の全国種目組織から代議員、役員、傍聴者など約100人が参加しました。愛知県からは理事の（敬称略）大塚、鈴木、筒井、橋本、永田、岡本（オンライン）の6人が参加しました。そこで、以下のアピールが採択されました。アピール全文は以下のとおり。

戦争の拡大の中だからこそスポーツ界から

“スポーツは平和とともに” の声を広げよう

2026年2月6日からイタリアミラノ・コルティナ冬季オリンピックが開催され、3月6日からパラリンピックが始まり3月15日に幕を閉じました。

昨年11月19日の国連総会（193ヵ国）で、オリンピック期間中の「休戦決議」がロシア、イスラエルも支持し採択されてもまだ戦争はその地域を拡大している中で、今回の大会はどの大会にもまして平和の願いが集まる大会ではなかったでしょうか。

ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザでの地上軍の攻撃、今年に入りアメリカのベネズエラ、イラン攻撃と戦火が拡大しています。そのことを反映し、イタリアミラノ・コルティナ冬季五輪大会組織委員会のジョバンニ・マラゴ会長は、「世界が紛争で分断されている今、あなたの存在そのものが、別の世界が可能であることを示しています」と開会式であいさつしました。

国際オリンピック委員会（IOC）のトモス・バコウリウ会長は、冬季オリンピック開催にあたり「人間であることの意味を教えてください。夢を見るために。乗り越えるために。お互いを尊重すること。お互いを思いやること。強さは勝つことだけでなく、勇気、共感、そして心であることを私たちに示してくれます。この大会は私たちを結びつけるもの、つまり人間らしさを称えるすべてのものを祝う場となりますように」と、オリンピックに集うことの大切さを強調しました。

新日本スポーツ連盟では昨年、パリオリンピックのレガシーの取り組みで来日したフランスの青年ら25人が「広島ー長崎反核平和マラソン」を走り、友好を深めました。先日も、フランス勤労者スポーツ・体操連盟（FSGT）から5人のランナーが全国ランニングセンターの招待で来日し、大阪ハーフマラソン・10km ロードレースで走り、交流を深め握手を交わしました。韓国体育市民連帯との交流も継続されています。こうした交流、友好の握手の手を放してはなりません。

新日本スポーツ連盟のスローガンである「スポーツは平和とともに」を具体化したこのような国際交流は、スポーツを通じた平和な世界の実現に貢献するものであり、オリンピズムの目的である「人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指すために、人類の調和のとれた発展にスポーツを役立てることである」（オリンピック憲章「オリンピズムの根本原則2」）とも響きあうかけがえのない大切な活動となっています。

新日本スポーツ連盟は、第37回定期全国総会を機に、「スポーツは平和とともに」のメッセージの具体的な取り組みをさらに促進していくと同時に、スポーツ界から「スポーツは平和とともに」の声を広げていくことを国内外のスポーツ団体やその関係者に呼びかけます。

2026年3月15日 新日本スポーツ連盟第37回定期全国総会

愛知スキー協第55期定期総会 7月5日(日)午後1時～ 会場未定

『月山 山スキー』 2026/4/11-12

ぶなの木スキークラブ 島田

昨年山スキーを始め、縁あってぶなの木に入会。今年 3 月のツアーが初参加という極浅経験の身でありながら、今回、欠員駆け込みでお仲間に加えていただきました。私事ですが、昨年秋に羽黒山の出羽三山神社参りをし、今年が丙午の午年御縁年であり、羽黒山(現在)、月山(過去)、湯殿山(未来)の山岳信仰と生まれ変わりの旅を知り、いたく心が惹かれました。特に「語るなかれ。聞くなかれ」と伝わる神秘の神域の湯殿山は、雪上でしか登頂できないことを知り、自分が BC に導かれたご縁を感じて、どうしても呼ばれている気がしてなりません。そんな巡り合わせの創立 50 周年記念行事で大勢の素敵な方々にお世話になり、雄大な月山の裾野と湯殿山山頂にお導きいただき感無量です。

事務局、リーダーの皆様には、企画、準備、運営にご尽力いただき、初日より荒天で絶望的と思われた状況でも、余裕の現地判断で参加者全員が満足 of いく最良のルートを選択していただきました。その大きな懐、優しさ溢れる人柄、自然と対峙する謙虚な姿に、自然と人の関わり(=山岳信仰)の原点を垣間見た気がしました。その姿はまさに雄大な月山そのものとリンクし、さらに一緒に参加された皆様一人ひとりからパワーをいただいたおかげで、人(=神)の大きな愛に包まれた安心感の中で思いっきり山スキーを愉しむことができました。それは山と人の漠然とした一体感で、魂が震えるような崇高な体験でした。すべての皆様に心より感謝申し上げます。素晴らしい体験を本当にありがとうございました。

4月11日(土) 小雨/曇り、強風でリフト運休
当初の予定を変更して総勢 21 名でスキー場下部の樹林帯を滑走。📍まで登り返して清水コースで志津温泉へ。ガスも風もない林間は適度な斜度と広さでザラメ雪がとても滑り易く荒天を忘れる楽しいツアーでした

4月12日(日) 晴、なれど、強風でリフト運休
全員で石跳沢より湯殿山を目指しました。12 時まで行ける所までのハイクアップなので、必死に先頭グループについて行きました。頂上直下の急斜面では時折の突風に怯みましたが、皆さんに勇気をもらって一歩ずつ足を進め、悲願の登頂。真白でたおやかな山頂の裏側は岩肌露出の険しい霊山の様相。ここに立てた感謝で手を合わせました。ご褒美のドロップはオープンバーンに最高の雪質で極上体験。大勢で辿る沢沿いのツアーも楽しく満喫しました。



泉質の良い天然温泉がモリモリ湧きだす

北海道 吹き上げ温泉白銀荘、十勝岳温泉湯本凌雲閣

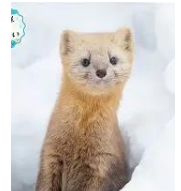
十勝岳山スキー 日程:2026/3/19~24 参加者7名 ぶなの木スキークラブ・浅井

白銀荘は自炊で、宿泊料は1泊 3,250 円と格安料金なので大人気の宿です。半年前から予約受付ですが、半年前に電話しても、なかなか希望の日を予約するのは難しい。私たちは3月19日~24日の予定で昨年8月に格安飛行機を予約していました。担当の方が朝一で電話したのですが、ちょうど3/20~22は連休で団体が入っていて5泊連続はとれなかったもので、3/22-23の2泊だけを予約しました。3/19-21の3泊は下の民宿など探してもなく、旭川の自炊の安い宿は去年で閉まったとのこと。その少し上の凌雲閣(北海道で一番高所にある温泉旅館)が1泊 13,200 円で少しお高いのですが予約できました。宿を取っていただいた担当者に本当に感謝です。結果的には二つの宿に泊まれて私は良かったと思いました。

3/19(木)レンタカー・デリカで、途中自炊用の食材を購入し、午後5時凌雲閣着。宅急便の荷をほどき、食材は宿の冷蔵庫へ。ホッと一息。明日の行動予定を確認し、入浴して就寝。

3/20(金)富良野岳 9時出発。3箇所を渡るポイントがあったが、スキー板をリレーして誰も沢に落ちることはなく無事に通過。1450mまで、12時登高終了。下りは西斜面は木立が少なくて良かったが日が良く当たり雪は重かった。帰りも川の横断でまた緊張することもあったが無事通過。16時、駐車場着。

3/21(土)天候悪化のため休憩 温泉三昧。凌雲閣の脇にエゾクロテンの家族が住み着いていて、これを目指して宿泊に来ている人もいる。窓越しに時々姿を見せてくれるので、天候が悪くても楽しませてくれ、癒しがある。



エゾクロテン

3/22(日)三段山 9時出発。快適に登り11時半、1580m地点まで登高。三段山のピークまでは行かなかった。前日にそれなりに積雪があったので雪質は重かったが、順調に下山し13時半、白銀荘着。

3/23(月)崖尾根コース この日はたまたま白銀荘に宿泊していたクラブ員も一緒に行動。崖尾根の登りではクトーをつけ、そのおかげで難しい斜面も全員登ることができた。下山は雪が重かったが樹林帯は楽しめた。

3/24(火)荷物をまとめて宅急便。往事とは逆に自宅へ。終了。あっという間の楽しい6日間でした。

欲しい方、浅井へ連絡して下さい

① スキー (深雪・安川さん提供)

メーカー HEAD BEAUTY PERFORMANCE

長さ149 cm トップ12 cm センター6.9 cm テール10.4 cm

ビンディング HEAD era3.0

② 登山靴 (浅井の知人から) 3回履いてるそうです

サイズ 26.5cm

メーカー GIORGIO BRUTINI バックスキン



第19回 平 和 大 好 き マ ラ ソ ン



よびかけ 平和であってこそ走ることが出来ます。ノーモア・ヒロシマ！ ノーモア・ナガサキ！ ノーモア・ヒバクシャ！ NO WAR！を掲げ、平和が大好きな仲間と一緒に走りませんか。

私たちは、日常のスポーツ活動を通じて人間とその社会の進歩に寄与していく、そういうスポーツにこめられた「スポーツ精神」を大切にしています。その立場からスポーツマンとして「スポーツは平和とともに」のスローガンを掲げ、核兵器廃絶と平和で戦争のない社会の実現、憲法9条を守ろうをアピールする「平和大好きマラソン」を実施します。みんなで反核・平和を訴えながら一緒に走りませんか。（第1回大会の呼びかけより）

平和を愛するたくさんのランナーの皆様の力で「平和大好きマラソン」を今年も開催します。過去最大の軍事費（5年間で43兆円の予算）を可決、9条改憲をしようとしています。平和の大切さと反核運動を今まで以上に訴えていかなければ成りません。共に走ることで平和をアピールしようではありませんか。



2026年6月7日(日) 雨天決行

8:30 受付開始 本笠寺駅(東側)

9:10 スタート

11:50-12:10 今池西公園(おやつ休憩)・11kmコース受付

14:15 ミニスポーツ広場ゴール(ピースアクションに参加)

ゴール後にはお弁当あり、閉会式&交流会も予定

*1Km6~7分のペースでゆっくり走ります。20km通して走るもよし、途中で伴走車に乗って休憩しながら移動、復活してから再走してもOKです。

*10kmコースは今池西公園からスタートして一緒にゴール



参加費:20Kmコース 2500円 11Kmコース2000円[エイドを充実させました]

エイドで若干の飲み物と軽食あり弁当と参加賞付きです

申し込み方法: 参加申込書(コピー可)に必要事項を記入、参加費は当日集金します。

問合せ先 愛知県連盟 052-201-4801 E-メール aitikensporen@ybb.ne.jp

大塚晃司 090-2937-2667 Eメール aiti-bad@qc.commufa.jp

主催:平和大好きマラソン実行委員会・国民平和大行進実行委員会 協力:ランナーズ9の会あいち・東海

募集要項、参加申込書は新日本スポーツ連盟愛知県連盟 <https://aichi.njsf.net>

行情報「平和大好きマラソン」を検索し、「第19回平和大好きマラソン」をダウンロードしてお使い下さい

申込締切:5月24日(日)

参加要綱、詳細地図、ゼッケン等は当日お渡しします。